

はじめに

本報告書は昨年度刊行された横浜の都市デザイン関係者のインタビュー集の第二弾である。昨年度刊行した第一弾では国吉直行氏(横浜市立大学特別契約教授)による横浜の都市デザイン40年の通史的解説を基軸に、主として1970年代の都市デザインの取り組みについて焦点をあてた。今回は、各論とも言うべき歴史、水と緑、市民参加など、1980年代以降の展開を中心にまとめている。このインタビューは「北仲スクール(横浜文化創造都市スクール)」で筆者が担当した都市デザイン論の講義の一環として行われ、歴代の都市デザイン担当や官民の関係者の方々に話題提供、資料提供をいただいた。協力に関して、改めて感謝の意を表したい。

平成24年3月
横浜市立大学 鈴木伸治

※北仲スクール(横浜文化創造都市スクール)

横浜国立大学・横浜市立大学・東京藝術大学・神奈川大学・東海大学・関東学院大学・京都精華大学の7大学の共同事業によるサテライトスクール。文部科学省「平成21年度大学教育のための戦略的大学連携支援プログラム」の採択をうけ、2010年4月から2012年3月まで都市文化創成と都市デザインにおける公開講座、ワークショップなどを実施した。